

トカプチの風

令和2年5月27日発行 第6号

効果的な家庭学習の進め方2

6月1日(月)から学校が再開される予定です。今後の学校における学習指導では、限られた授業時数の中で子どもたちの学びを保障していく必要があります。そのためには、学習指導と家庭学習の取組を連動させる必要があります。

本号では、学習指導と連動した家庭学習の取組について紹介します。

【学習指導と家庭学習の連動を図った指導計画の作成】

時	学校における学習指導	評価	◆家庭学習の課題	評価
1	・12個のクッキーを3人に同じ数ずつ分けるなど、等分除の意味や除法に関する用語、記号の指導	主思判断表	◆単元の導入に関する課題 ・教科書p○を見ながら、分け方のちがいをお家の人に教えてあげよう	主
2	・□×5=20の式から20÷5の答えを見付けるなど、等分除における答えの見つけ方にに関する指導	知・技	◆除法に関する用語や記号に関する課題 ・12÷3になるお話(問題)を作ろう	思判断表
3	・5×□=20の式から20÷5の答えを見付けるなど、包含除における答えの見つけ方にに関する指導	知・技	◆等分除の定着に関する課題 ・□□÷△の問題をたくさん作って解こう	知・技
4	・6÷2の式による問題を作るなど、包含除と等分除を「わり算」として統合する考え方や、除法計算の答えを求めることにに関する指導	主思判断表	◆除法計算の答えを求めることに関する課題 ・6÷2になるお話(問題)を作ろう	思判断表
5	・被除数が0の場合や、被除数と序数が同じ数値の場合の除法計算に関する指導	知・技	◆被除数が0の場合、被除数と序数が同じ数値の場合の除法計算の定着に関する課題 ◆単元のまとめの問題に関する課題 ・「たしかめよう」に取り組もう	知・技

小学校第3学年 算数科「同じ数ずつ分けるときの計算を考えよう」 東京書籍

【他の教科における、学習指導と連動した家庭学習の例】

教科	家庭学習の内容	学校での指導
国語科	・学校での学習を基にスピーチを書く。(話す・聞く) ・学校で集めた資料を基にレポートを作成する。(書く)	・指導事項を踏まえた構成の検討 ・伝わりやすい表現方法かを検討
社会科	・学校で学習したことに関連したニュースをテレビや新聞から取り上げてノートにまとめる。 ・テーマとする時代を選定し、歴史新聞を作成する。	・まとめの発表により、学習と社会との関わりを確認 ・事実や人物像の示し方を検討
理科	・学校での観察や実験を基にまとめのレポートを作成する。	・観察や実験等からの考察、用語等の定着が図られているか確認
英語科	・帯活動や英作文などで使いたい単語や表現を調べる。 ・英作文やスピーチの作成や練習をする。	・帯活動ややりとりを中心とした言語活動 ・英作文やスピーチ課題のモデルの提示と指導
音楽科	・YouTubeやCD等の音源を活用し、歌唱やリコーダーの練習を行う。	・少人数での歌唱、リコーダー指導を実施し、定着を確認
図工科 美術科	・学校で作成した設計図等を基に、造形、絵画等の制作物に取り組む。	・制作物への指導、修正 ・用具の活用の定着の確認

研修会情報 「リモート学習の実施に係る教職員研修」

今後の臨時休業等に備え、リモート学習の実施に係る研修会を企画しましたので、是非ご参加ください。

- ・日時：6月5日(金)、10日(水)、16日(火) ※3日間とも同じ内容です。
- ・対象：管内の小・中学校教職員
- ・Zoomを使って、講師と参加者をつなぎ、リモート学習の実施に向けた研修を行います。
- ・参加をご希望される方は、5月22日付け教十第941号をご覧いただき、別紙にてお申し込みください。

左は、学習指導と家庭学習の連動を図った指導計画の例です。
学校で学習したことを家庭で復習させ、学習評価に生かしています。
授業の終末に扱う確認問題や、単元のまとめの問題は、家庭での学習とし、授業時数の縮減に努めています。



学校での学習と家庭学習を連動させることにより、家庭学習の重要性を児童生徒や家庭と共有し、家庭での学習習慣の定着を図りましょう。